

# 環境たまき

vol. 110



信州エコポスターコンクール 2023  
 小学生低学年の部 優秀賞  
 塩尻市洗馬小学校3年 伊藤 空也さん

- 信州環境フェア 2024  
 「親子で体験！地球温暖化を食いとめよう！」  
 6月29日（土）にTOiGO 広場、長野市生涯学習センターで開催されました。
- ～美味しく！楽しく！食品ロスを減らしましょう～  
 日頃の生活の様々な場面で実践できる食品ロスを減らす取組をご紹介します。



環境フェア当日の様子  
 (らんま先生のSDGs サイエンスショー)



## 環境キーワード解説

## 『デコ活』

「デコ活」とは、「脱炭素（ゼロカーボン）につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」のことで、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国民の行動変容・ライフスタイルの転換を図るべく、国、自治体、企業、団体、消費者等の主体が新しい暮らしを後押ししています。

デコ活につながる具体的な取組を示したものとして環境省は「デコ活アクション」として13の実践方法を提示しています。提示されているもの以外でも、暮らしが豊かになり、脱炭素に貢献していくものはすべてデコ活アクションになります。

テレワークを推進することによる自動車の排気ガス削減や買い物時のマイバッグ持参、マイボトル活用によるごみの削減など、日常の身近な行動の中にも、環境にやさしい行動は隠れています。



# 信州環境フェア2024 「親子で体験!地球温暖化を食いとめよう!」が開催されました

第23回目となる「信州環境フェア」が6月29日(土)に長野市生涯学習センター、TOiGO 広場及び近隣のサテライト会場で開催されました。

## トーク/ステージイベント

eco 実験パフォーマーのらんま先生によるサイエンスショーでは、空気砲実験や水をきれいにする実験などを、軽妙なトークやパフォーマンスを交えながら披露され、多くの親子連れが楽しみながら参加していました。

「さんねないきもの事典」などで知られる丸山貴史先生の講演では、「恐竜時代の二酸化炭素はいまの4倍!なのに温暖化ってなにがいけないの?」と題して講演が行われました。

いろいろないきものの生態を絡めて、温暖化の問題提起があり、子どもから大人まで分かりやすく学ぶことができました。



らんま先生によるSDGsサイエンスショー



丸山貴史先生講演会



▲電気自動車による  
ステージ機器への  
給電

この他、屋外ステージでは、地元ダンスチームや信州ブレイブウォリアーズチアリーダーズ「ジャスパーズ」、佐久長聖高校に在籍するアイドルグループ「7限目のフルール」によるパフォーマンス、キッチンカーの出展などもあり、来場者を楽しませていました。

また、今回のイベントは、県有林のJ-クレジットを活用しカーボンオフセットして開催したほか、ステージの音響機器を電気自動車からの給電で賄うなど、環境に配慮した取り組みも行われました。

## 展示/体験イベント

当県民会議主催「信州エコポスターコンクール2023」の入賞・入選作品の展示や、長野県などの出展ブースのほか、NPO 団体や企業による体験イベントやワークショップなどが行われました。サテライト会場として、県のくらしふと信州と82プラザ(長野県環境保全協会)でも展示が行われ、暑い中でしたがスタンプラリーを片手に各会場を回っている来場者の姿が見られました。



信州エコポスターコンクール2023



サントリー「水のワークショップ」



アルクマもステージに登場!



82プラザ「さわれる地球」



くらしふと信州「ゼロカーボン射的」



県ブース「信州いきものがたり」

# 美味しく! 楽しく! 食品ロスを減らしましょう

まだ食べられるのに捨てられる食品ロスは、日本で年間約 472 万トン発生しています（令和 4 年度推計値）。1 人 1 日あたりに換算するとおにぎり約 1 個分（103g）。長野県では、買い物のとき、調理のとき、外食のとき、日頃の生活の様々な場面で実践できる食品ロスを減らす取組を呼び掛けています。

## ◆信州発もったいないキャンペーン 当県民会議も共催！

買い物のとき

日頃のお買い物の中で、購入してすぐ食べる食品は、商品棚の手前から選んでみませんか。買い物のとき、食べるタイミングを考えて消費期限・賞味期限間近の食品を購入する「てまえどり」は、環境にやさしいエシカル消費や食品ロスの削減につながります。

### 味の素株式会社制作「フードロスラ」を活用した啓発素材を作製しました！

フードロス問題の解決に取り組んでいる味の素株式会社との連携により、松本市出身で映画監督山崎貴氏監修の「フードロスラ」を活用したポスター・レールポップを、食品ロス削減月間の 10 月を中心に県内小売店 1179 店舗に掲示し、フードロス削減を呼び掛けます。

▼レールポップ

ポスター



## ◆残さず食べよう! 30・10運動

宴会・外食のとき

食べ残しが多いといわれている「宴会の料理」。食べ残しを減らすために、「乾杯後の 30 分間とお開き前の 10 分間」は、自分の席で料理を楽しみ、たべきりで気持ちのいい宴会にしましょう。

また、お店を予約するときは、食品ロス削減に取り組む「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」協力店をぜひご活用ください。



◀協力店ステッカー



協力店の情報はこちら▲

## ◆せっかく買った食材、食べないまま捨てていませんか？

料理のとき

毎月 30 日は「冷蔵庫クリーンアップデー」。冷蔵庫の中にある消費期限・賞味期限間近な食材から使いましょう。

毎月 10 日は「もったいないクッキングデー」。今まで捨てていた野菜の皮や茎などを使ってエコに料理しましょう。



30・10運動テレビCMはこちら▲

## ◆年末フードドライブ統一キャンペーン

未利用食品の寄贈

実施期間：11 月 25 日（月）～ 12 月 13 日（金）

年末は生活困窮者等を支援する団体が活動を休止するなどの理由により、食事に困る方々が十分な支援を受けられなくなります。誰もが温かい気持ちで新年を迎えられるよう、「年末フードドライブ統一キャンペーン」を県内各地で実施します。

募集する食品や受付場所等詳細はこちら▶



【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL : 026-235-7181 E-mail : junkan@pref.nagano.lg.jp

## 信州プラスチックスマート運動

近年、海洋プラスチックごみの増加による海洋環境への影響が懸念されています。

上流県である本県では、プラスチックと賢く付き合う取組として、3つの意識した行動「選択・転換・回収」を県民の皆様に呼びかけています。

### ① 「信州プラスチックスマート運動」協力事業者登録制度

プラスチック削減に取り組む事業者・団体等を県が登録し、その取組を紹介する「信州プラスチックスマート運動協力事業者」を募集しています。協力事業者に登録されると、県から認定証、認定ステッカーをお送りするほか、長野県魅力発信ブログ「えこすた（Eco Style）信州！」にて取組の紹介をいたします。皆様の応募をお待ちしております。

- 登録事業者数 694 店舗（R6.10.1 時点）



▲協力事業者登録ステッカー

### ② 給水スポットマップの公開（R6.6.14～）

マイボトルの利用普及を通じてプラスチック使用製品の削減を推進するため、県内の給水スポット（657 か所）を長野県統合型地理情報システム「信州くらしのマップ」に掲載し、熱中症対策と合わせて利用を呼びかけています。

さらなる県民の利用向上のため、掲載可能な事業者様のご協力をお願いします。

マップにアクセス → [生活](#) → [長野県給水スポット](#)



▲マップ二次元コード

## WEB等での情報発信

長野県魅力発信ブログ「えこすた（Eco Style）信州！」において、上記の登録事業者の取組を紹介するほか、イベント情報等を掲載しています。

「えこすた信州！」二次元コード▶



「残さず食べよう！30・10運動」「信州プラスチックスマート運動」のテレビCM動画を公開しています！▶



【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL：026-235-7181 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp